



核とミサイルと 読谷村



読谷村では、1959年からナイキミサイル発射演習、1963年からホークミサイル発射演習が続き、1970年まで行われました。また1962年メースBミサイル基地が完成し、沖縄に核弾頭が配備されました。島ぐるみ闘争(土地闘争)後に始まったミサイル基地建設は、1960年後半の復帰闘争のなかで終結しました。その様子を写真と資料から紹介します。

展示関連 連続講座

講師：豊田 純志 氏
(読谷村教育委員会村史編集係)

日時：(1) 6月23日(木) 10:00～11:00
(2) 6月26日(日) 10:00～11:00

場所：世界遺産座喜味城跡ユンタンザミュージアム 1階 講座室

受講対象：村内在住又は村内在職の方

定員：35人 受講無料 ※事前予約制、先着順
(申込期間 6月1～22日)

申込先：読谷村史編集室 (電話 958-2142)

info-sonsi@yomitan.jp

受講条件：マスク持参・着用 会場入口にて検温
※発熱などがある方は受講をお断りすることがあります

 オンライン配信あり



2022年 5/ 8/ 12 ▶ 30

入場無料
※常設展は有料です

会場：世界遺産座喜味城跡ユンタンザ
ミュージアム 2階 企画準備室
開館時間：9:00～18:00
(最終入館 17:30)
※水曜休館

